

記者提供資料
平成24年8月31日
農林水産部農産園芸環境課
農産食糧班 高橋，横田（内線2841）
環境対策班 堀内，佐藤（内線2845）

平成24年産早期出荷米の放射性物質測定結果について（第2報）

平成24年産米の放射性物質検査のうち早期出荷米について、放射性物質の測定結果ができましたのでお知らせします。

記

1 測定年月日

平成24年 8月31日

2 測定機関

エヌエス環境株式会社 東北支社
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した1点において、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値（100ベクレル/kg）を下回り、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果により、事前に県へ早期出荷米の申請があった大崎市(旧下伊場野村)のほ場(面積97a)の産米の販売が可能になります。

測定結果の詳細は、裏面のとおりです。

【参考】

1 早期出荷米の放射性物質検査に関する基本的な考え方

(1) 早期出荷米の定義

早期出荷米は、一般的に栽培されている稲と品種が異なるか、または栽培方法（田植時期・収穫時期）が明らかに早いなど、一般の米と区分されて流通・管理される米で、9月10日までに農産物検査の受検、出荷流通を予定している米です。

(2) 検査対象となる早期出荷米

早期出荷米を生産する農業者は事前に県に栽培ほ場を申請し、そこで生産された米を検査します。

(3) 検査結果の取扱い

1) 基準値以下の場合

検査の結果、基準値(100ベクレル/kg)以下であった場合、該当するほ場で生産された米については、出荷が可能になります。

2) 基準値を上回った場合

検査の結果、基準値を上回った場合は、該当するほ場がある旧市町村で生産される米は出荷制限となります。

2 検査点数（計画）

検査点数 (計画)	検査済 点数	検査結果			
		不検出	50Bq/kg 以下	50Bq/kg 超過	基準値超過
14	3	3	0	0	0

※検査実績・計画の詳細は裏面のとおりである。

※検査点数は、検査ほ場の区分により8月30日に公表したものより2点増えている。

平成24年産早期出荷米の放射性物質測定結果

平成24年 8月31日

測定機関：エヌエス環境株式会社

No.	市町村名	旧市町村 (面積)	品 目	放射性セシウム測定値 (ベクレル/kg)			食品衛生法で定められた基準値
				セシウム 134	セシウム 137	セシウム 合計	
1	大崎市	下伊場野村 (97アール)	水 稻	不検出 (3.85)	不検出 (4.13)	不検出 (8.0)	100 ベクレル/kg

※「不検出」とは、検出下限値未満であることを示す。括弧内の数値が検出下限値であり、測定毎に変動する。

平成24年産早期出荷米の検査実績・計画

No.	市町村名	旧市町村等	面 積	検査状況
1	蔵王町	円田村	25 a	
2	大崎市	三本木(Aほ場)	75 a	
3	大崎市	三本木(Bほ場)	15 a	
4	大崎市	下伊場野村	97 a	検査済(8/31)
5	大崎市	鹿島台町	50 a	
6	大崎市	沼部村	45 a	
7	美里町	不動堂町	99 a	
8	美里町	中埴村(Aほ場)	184 a	
9	美里町	中埴村(Bほ場)	102 a	
10	美里町	敷玉村	101 a	
11	涌谷町	篔岳村(Aほ場)	23 a	検査済(8/30)
12	涌谷町	篔岳村(Bほ場)	110 a	検査済(8/30)
13	涌谷町	篔岳村(Cほ場)	66 a	
14	登米市	石森町	34 a	
計			1,026 a	